

# バリアフリー通信

札幌学院大学バリアフリー委員会 BF通信 第10号 平成19年2月3日発行

## 冬のスポーツ交流会

去る12月9日、札幌学院大学第2キャンパスで、バリアフリー委員会主催の「冬のスポーツ交流会」が行われました。このスポーツ交流会には、札幌学院大学、北星学園大学、道都大学、浅井学園、北海道大学、酪農学園大学の計6大学の他に、社会人の方々、合わせて68名が参加しました。種目はソフトバレーの他に、車椅子学生でも参加できるゴロドッチ、車椅子障害物リレーの3種目が行われました。



今回は、種目ごとにチームを変え普段の交流会よりも多くの人たちとの交流をすることができ、参加者はみんな楽しみながら汗を流していました。後日、浅井学園から参加した学生に話を聞いてみると「本当に楽しかったです。次も必ず参加するので、ぜひまたこのような交流会を開いてください。」と、非常に喜ばしい感想をもらうことができました。

文責 齊藤友通

## 部局長からの言葉

## 2006 年度学生代表

### 社会情報学科 3 年 三好正孝



こんにちは。今年度の活動を振り返って、反省がないと言えは全くの嘘になりますね。今年でテイクを必要とする学生が、合計 8 名にも及びました。それが理由と言う事もあり、今年はテイク主体で行くという体制を試みました。しかし、実際うまくはいかず、前期・後期とテイクが十分に入らない講義が何個かありました。それ以外にも多々、反省はありますがそれを書いていくとキリがないので……。今年の BF 委員会は、新しい事に挑戦した年だったといえるでしょう。名寄大学でのテイク講習会、浅井学園へのテイク派遣、各部のさまざまな発展、会議の増加など。振り返れば一年間は本当にあっという間でした。リーダーという立場でしたが、2 人のサブリーダーに助けられ、部局長達、世話人代表の新國先生、教職員の皆様、そして BF 委員会メンバーの皆さんのおかげでここまでやっていけたと思っています。これからも一丸となって、BF 委員会をみんなで支えて活動していきましょう。

## 副リーダー

### 人間科学学科 3 年白江香澄



こんにちは。2006 年度もあと少しで終わりますが、4 月からの活動を改めて振り返ると、「他大学との連携」がとても大きかったように思います。市立名寄短期大学からの学生と教員の来訪、後日、バリアフリー委員会としての訪問とテイク講習会を行なうこともできました。また、浅井学園大学へのテイク派遣も実施し、当委員会をたくさんの人に知ってもらうための貴重な 1 年になったと思います。

このような活動を進める中で、改めて私自身もテイクとしての自覚を持ち、テイクや委員会の活動について考えさせられることが多くありました。自分の経験から得たことや現在抱えている問題などを他大学の学生を交えて話し合い、指摘し合うことで、互いに各々の問題を解決するきっかけとなりました。それらを委員会に持ち帰り、さらに話し合いを続けることで、各人の考えをより深めることができた実感しています。

とても貴重な機会を与えて頂いた各大学の関係者の皆様、札幌学院大学の教職員の皆様、そして、バリアフリー委員会の皆様に本当に感謝しています。

## 副リーダー

### 人間科学学科 2年 水田奈津美



もうすぐBF委員会の副リーダーの任期が終わろうとしています。去年のスケジュールを開いてみると、BF委員会の予定がピッシリと埋まっていて、よく活動できたなぁーと思います。結論から言うと、BF委員会の仲間達や先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。色々な人がいて色々な問題も発生し、その解決に努める事が一番難しかったです。でも皆さんと共に考え合う時間が一番好きでした。人の欠点を補ってくれる仲間、悩みや喜びを共有する仲間など、引っ張ったり押ししたりする感じでした。抽象的ですが、具体的になるとキリがありません。BF委員会で得た事はとても大きいものであり、自分自身のためにもなりました。次期リーダーたちと任期交代してからも、私なりにBF委員会のあり方を考え行動しようと思います。約1年間、本当にありがとうございました。またこれからのBF委員会もよろしくお願いします。

## 車椅子学生代表

### 社会情報学科 3年 島田祐亮



私、島田祐亮が車椅子学生代表になって3年目。1年、2年とBFの影リーダー的なポジションにつき、時には部局長にアドバイスしたり、時には部局長の尻を叩いたりとまあ、偉そうな待遇をしましたが、今年の特徴として部局長が成長していく過程がよく見えてうれしかったですね。リーダー3人もなりたての時よりもしっかりしてきて、会議の途中でごちゃごちゃしている時に、前期だったら僕が一喝入れて軌道修正してたのが、後期になってリーダーがうまくリーダーシップ取れるようになり、まとまった話し合いができるようになったのが嬉しいですね。

反省点は、情報の処理の仕方ですかね。リーダー3人で消化した情報もあって、後になって聞かされた時、どうして教えてくれなかったのかなと思いました。あとは、テイク中心って言う目的で活動してきましたが、それが「テイクの縛り」というのを生み出してしまったのが一番の問題点ですね。故高橋渉先生が残した「BF委員会はノートテイクするだけの団体ですか？」と言う言葉を今一度思い出して考えなければいけないのではないのでしょうか。来年度は講義保障も含めて、障害学生の大学生活の支援体制を見直していきたいと思います。

## CAR 部部长

### 経済学科 2 年 池田大樹



私は今年度 CAR 部の部長を担当させて頂きましたが、反省点はたくさんあったと思います。私自身、人をまとめるのが苦手でした。活動を始めた頃は全く指示を出すことができず活動時間が長くなってしまい、昼休みが終わってしまうということが多々ありました。最近、なんとか指示を出せるようになったと思えば任期はもう1,2ヶ月でした。

1年生の部員にはできるだけ人に指示を出すことに慣れてもらおうと思い、7月に各曜日の統括を委任しました。来年度の部長にとってはとても良い経験になったし、部長にならない人にとっても来年度の部長を助けることがあると思うので、良い経験になったと思います。

CAR 部の部員はみんなやる気のある人ばかりで、ダメ人間の部長である私をいつも助けてくれました。本当に部員に感謝しています。その点、来年度の部長にプレッシャーをかけるわけではありませんが、どのように活動してくれるかととても期待しています。1年間、どうもありがとうございました。

## 交流部部长

### 法学科 2 年 敦賀佑樹



交流部は主にイベントの企画・運営をする部です。それは普通のサークルのイベントとは違い、バリアフリー委員会でのイベント、これは障がいなどのことを考えて企画する必要があり、飲み会ではトイレや店の作りなどを考慮して、スポーツ大会では、みんなが参加できる種目、楽しんでもらえる種目を考える事に苦労しました。いろんな面で大変だったと思います。しかし、何よりも参加者の楽しんでいる顔を見る事が嬉しかったですし、イベント当日を迎える時は不安でしたが、楽しみでもありました。

反省としては、自分が未熟なばかりに部員に迷惑をかけていたところですが、今でもあの時こうしていればと本当に後悔しています。ですが、こうやって一年間本当に良いイベントができたのは、部員皆さんのおかげでした。そして、イベントに参加して下さった皆さんも本当にありがとうございました。

## 学習部部長



人間科学学科3年 平留美

今年度は春に1年生5名・4年生2名が新たに加わり、活動の幅・部の体制もガラッと変えて活動をスタートさせました。新しく何かを始めることはとても難しいことですが、学習部メンバーの「～したい!」という気持ちを形にすることができてとても嬉しく思っています。未熟な点・反省すべき点はたくさんありますが、これからもより良いものを求め続け、皆さんに提供できるよう頑張ります。その為には常に「やりたい! やってみよう!」という気持ちを持つことが大切です。1人1人がガツガツメラメラな人間になりましょう!

最後に、学習部の皆さんにはいつも支えられ助けられました。昨年度までは3人いた部長が今年度からは1人となり、私も最初はかなりのプレッシャーがありました。しかし、いつも気を遣って声を掛けてくれる・笑いで和ませてくれる・見えないところで頑張ってくれる皆さんがいたから1年間の活動を無事に終えることができました。本当にありがとうございました! 1年間お疲れ様でした

## テイク統括部部長



社会情報学科2年 青木雄大

テイク統括部は、今年度初めてできた部で、他の部とは異なり、2人の部長からなる部です。テイク統括部は主に、テイカーの養成と編成を行っているのですが、今年度は活動の面での問題よりも、部長同士の連携の面で、色々な不具合が多かったため、来年度からは、部長を一人という形にし、部員一人一人が、協力して活動していけるように頑張りたいと思います。

一年間の活動内容は語りきれないのですが、活動を通して学んだ事も多かったと思うので、不安や失敗、成功を自分の力に変えて、これからの活動に繋げていって欲しいと思います。

## 広報部部長

### 英語英米文学科 1年 山田 洸平



私は後期の途中から、諸事情により広報部の部長を任される事になりました。仕事自体はある程度分かっていたので困る事はそれほど無かったのですが、部長という立場から、部員に指示を出すというのが難しく、部員のみんなには迷惑をかけてしまいました。

しかしながら、こうして通信を出せたり文集を出せたりするのは、部員及び協力してくださった皆さんのおかげです。忙しい中の原稿依頼にも快諾してもらえた事、本当に嬉しく思います。

そして、来年度も部長を任されているので、広報部として、パリアフリー委員会を広く報せていきたいと思います。来年度も広報部をよろしくお願いします。

## クリスマス会

12月22日にクリスマス会が学習部の主催で行われました。会には手話勉強会の講師をしてくださっている小川さんにも来ていただきました。

最初にグループに分かれてそれぞれ歓談し、その後、2つのゲーム、「手話コーラス」と「あるなしクイズ」をしました。とても面白い会になりました。

文責 萱野翔太



### 編集後記

このパリアフリー通信が今年度、最後の通信となります。今回は最後という事で、部局長の方々からメッセージをいただきました。ご協力感謝です。

来年度も広報部は頑張りますので、応援、協力の方、よろしく申し上げます。

広報部部長 山田 洸平

